

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年 6月27日
【会社名】	オリンパス株式会社
【英訳名】	OLYMPUS CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 笹 宏行
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区幡ヶ谷 2丁目43番 2号
【電話番号】	東京3340局2111番（代表）
【事務連絡者氏名】	総務部長 阿部 和也
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区西新宿 2丁目 3番 1号 新宿モノリス
【電話番号】	東京3340局2111番（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 新本 政秀
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町 2番 1号）

1【提出理由】

平成26年6月26日開催の当社第146期定時株主総会において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2に基づき、臨時報告書を提出するものです。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日 平成26年6月26日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 資本準備金および利益準備金の額の減少ならびに剰余金の処分の件

資本準備金の額を減少し、同額をその他資本剰余金に振り替えるとともに、利益準備金の額を減少し、同額を繰越利益剰余金に振り替え、また、その他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替える。

第2号議案 取締役13名選任の件

取締役として、木本泰行、笹 宏行、藤塚英明、竹内康雄、林 繁雄、後藤卓也、蛭田史郎、藤田純孝、西川元啓、今井 光、藤井清孝、鶴瀨恵子、加藤 優を選任する。

第3号議案 当社株式の大量取得行為に関する対応策（買収防衛策）更新の件

当社株式の大量取得行為に関する対応策（買収防衛策）を更新する。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対および棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件ならびに当該決議の結果

決議事項	賛成（個）	反対（個）	棄権（個）	賛成率（％）	決議結果
第1号議案	2,810,352	11,492	603	99.38%	可決
第2号議案					
木本 泰行	2,742,247	79,608	603	96.97%	可決
笹 宏行	2,810,507	11,348	603	99.38%	可決
藤塚 英明	2,743,052	78,803	603	97.00%	可決
竹内 康雄	2,810,509	11,346	603	99.38%	可決
林 繁雄	2,810,488	11,367	603	99.38%	可決
後藤 卓也	2,813,189	8,666	603	99.48%	可決
蛭田 史郎	2,813,251	8,604	603	99.48%	可決
藤田 純孝	2,812,371	9,484	603	99.45%	可決
西川 元啓	2,813,286	8,569	603	99.48%	可決
今井 光	2,813,207	8,648	603	99.48%	可決
藤井 清孝	2,813,186	8,669	603	99.48%	可決
鶴瀨 恵子	2,813,185	8,670	603	99.48%	可決
加藤 優	2,481,141	340,713	603	87.73%	可決
第3号議案	1,600,885	1,220,952	603	56.61%	可決

(注) 1. 各議案の可決要件は次のとおりです。

第1号議案および第3号議案は、出席した株主の議決権の過半数の賛成です。

第2号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席およびその議決権の過半数の賛成です。

2. 賛成率の算定にあたっては、株主総会前日までに事前行使された議決権数と株主総会当日出席者の議決権数の合計である2,827,995個を分母としています。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分および本総会当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより可決要件を満たしたことが明らかとなり、会社法上適法に決議が成立したため、確認ができた一部株主を除く本総会当日出席株主の賛成、反対および棄権に係る議決権の数は加算していません。

以 上